

◎関税及び貿易に関する一般協定へのテュニジアの暫定的加入に関する  
宣言の有効期間を延長する第七調書

(略称) GATTへのテュニジアの暫定加入宣言の有効期間延長第七調書

昭和四十五年十二月二日 ジュネーヴで作成  
昭和四十五年十二月二十二日 効力発生  
昭和四十五年十二月二十五日 受諾の閣議決定  
昭和四十五年十二月二十九日 受諾  
昭和四十五年十二月二十九日 わが国について効力発生  
昭和四十六年三月五日 告示  
(外務省告示第五二号)

目次	ページ
前文	二九九
1 有効期間の延長	二九九
2 効力発生	二九九
3 認証謄本の送付及び受諾の通告	二九九
末文	二九九

(訳文)

関税及び貿易に関する一般協定へのチュニジアの暫定的加入に関する宣言の有効期間を延長する第七調書

関税及び貿易に関する一般協定（以下「一般協定」という。）へのチュニジアの暫定的加入に関する千九百五十九年十一月十二日の宣言（以下「宣言」という。）の当事国は、

宣言 6 の規定に従つて行動して、

次のとおり協定する。

- 1 宣言の有効期間は、6 に規定する日付を「千九百七十一年十二月三十一日」に改めることによつて延長される。
- 2 この調書は、一般協定の締約国団の事務局長に寄託する。この調書は、チュニジア及び宣言の参加国政府により署名その他によつて受諾されるため開放しておく。この調書は、チュニジア政府及びいずれかの参加国政府がこれを受諾した後直ちにこれらの政府の間で効力を生ずる。

- 3 事務局長は、チュニジア政府及び一般協定の各締約国に対し、この調書の認証謄本を送付し、また、この調書の各受諾を通告する。

千九百七十年十二月二日にジュネーブで、ひとしく正文である英語及びフランス語により本書一通を作成した。

(署名欄省略)

SEVENTH PROCÈS-VERBAL. EXTENDING THE DECLARATION ON THE PROVISIONAL ACCESSION OF TUNISIA TO THE GENERAL AGREEMENT ON TARIFFS AND TRADE

The parties to the Declaration of 12 November 1959 on the Provisional Accession of Tunisia to the General Agreement on Tariffs and Trade (hereinafter referred to as "the Declaration" and "the General Agreement", respectively),

Acting pursuant to paragraph 6 of the Declaration,

Agree that:

1. The validity of the Declaration is extended by changing the date in paragraph 6 to "31 December 1971".
2. This Procès-Verbal shall be deposited with the Director-General to the CONTRACTING PARTIES to the General Agreement. It shall be open for acceptance, by signature or otherwise, by Tunisia and by the participating governments. It shall become effective between the Government of Tunisia and any participating government as soon as it shall have been accepted by the Government of Tunisia and such government.
3. The Director-General shall furnish a certified copy of this Procès-Verbal and a notification of each acceptance thereof to the Government of Tunisia and to each contracting party to the General Agreement.

Done at Geneva this second day of December, one thousand nine hundred and seventy in a single copy in the English and French languages, both texts being authentic.

(参考)

この調書は、一九五九年に作成された「G A T T へのテュニジアの暫定加入宣言」が一九六一年、一九六三年、一九六五年、一九六七年、一九六八年及び一九六九年の有効期間延長調書（条約集第一六二〇号、第一七四二号、第一八二五号及び第一九〇二号参照）によりその有効期間を一九七〇年末まで延長されてきたところ、テュニジアの暫定加入国として地位継続のため、さらに一年間右宣言の有効期間を延長するためのものである。